

職員の皆さんへ

新年度が始まってから1ヶ月が過ぎ、あっという間に5月のゴールデンウィークの真っ只中となりました。新しい職場環境で頑張っておられる方も新人職員諸君もすっかり仕事になれて勢いが増し「やる気十分」の気概に満ちている様子が見受けられ大いに期待しているところです。

さて「平戸藩の春めぐり」は4月前半が天候に恵まれず悪戦苦闘を余儀なくされましたが、4月後半からのゴールデンウィークには比較的天候に恵まれ、多くの観光客で市内の各イベントも予想以上の盛り上がりを見せているようです。

それぞれの実行委員会を組織する地域の方々としっかりとサポートして成果を挙げている職員各位のご努力に対し改めて敬意を表しますとともに、後半戦とその後続く各種イベントなどで多くの達成感を市民の皆さんとともに共有できるよう期待しています。

今年は市町村合併後10周年を迎える記念すべき節目の年ですが、そのこともあってか例年4月とは少し違った印象を私なりに感じています。それはおそらく新年度予算に込められた思いとそれを裏付ける「平戸市ずっと住みたくなるまち創出条例」を常に念頭に思い描いているからかもしれません。

国内の自治体はもちろん先進国においても等しく悩まされている「都市と地方の格差」そして「人口減少」という課題に平戸市としてどのように挑んでいくかという戦略は、本市の関係者のみならず各自治体も知恵を絞りながらお互いに横睨みで注目していることです。

そこで4月を振り返りますと、私たちは全国的にも先駆けてスタートした事業が幾つかあります。

例えば、国の交付金を活用して全国97%の自治体が取り組む「プレミアム商品券」について、平戸市は5年前の反省を踏まえ、一枚500円から利用できるよう使い勝手を改良しながら県下でもいち早く事業着手を実現しています。

なお、新聞報道もあってか早くも「好評」との前評判が聞こえているようで、市民の敏感な反応と関心の高さが伺えます。

また学校におけるいじめ事件など児童生徒を取り巻く環境整備において責任の所在を明確にする目的も踏まえて「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき全国に設置が義務付けられた首長と教育委員会による「総合教育会議」についても、すでに第一回の会合が開催され連休明けには、平戸市教育振興基本計画策定委員会、ならびに平戸市いじめ問題調査委員会の第一回会合が招集されることとなります。

その他にも、(これは「先駆け」ではなく全国的にも「遅れをとっていた」事

業ですが、) 待望であったインターネット光回線整備事業もダイナミックに進展することや保育料の軽減および福祉医療費の中学生までの対象拡大などによって保護者の経済的負担軽減に取り組むなど、これまでの平戸市から新しい平戸市への進化を実感することが多く見受けられます。

そして幾つもの市民グループが活動を活発化していることも嬉しい流れだと思えます。例えば、Uターンでふるさとに帰ってきた若者が組織する「ローカルヒーローズ」による「平戸一番コンサート」や平戸在住のソプラノ歌手松口よう子さんが中心となって立ち上がった「平戸二度咲き桜を守る会コンサート」など新しい動きもありますし、例年徐々に充実している「お庭めぐり」や「あさりどっさり潮干狩り大会」への大学生の参加など、平戸市の次世代の元気と躍動感がにじみ出ている手応えを感じます。

そして去る26日には国内最大手の旅行会社JTBの田川会長と和食界を代表する老舗料亭「嵐山吉兆」の徳岡会長をお迎えし「世界遺産登録推進シンポジウム」が開催されたことなど、県内外からも力強い応援団が平戸市に押し寄せている状況にあります。

また日本一の寄附額となった平戸市ふるさと納税も4月初旬には1億円をすでに突破するなど相変わらず目を見張る実績を収めています。今後は、こうした財源をいかに有意義に活用し、寄附者のお気持ちに添えていくかが重要な評価の分かれ目になると思えますので、新年度の「やらんば平戸！応援基金」の活用を担当する皆さんは、その使命をしっかりと果たすべく事業推進に尽力してください。

いよいよ全国から募集した「地域おこし協力隊」の隊員7名が市内それぞれの地域や部署に赴任されます。彼らを温かく迎え入れるとともに「第三者の目」「過去にとらわれない発想」「よそ者のエネルギー」などを引き出しながら、個性と活力にあふれる地域づくりにスクラム組んで頑張ってください。

また5月1日付けで元武雄市長の樋渡啓祐さんを本市の「地方創生アドバイザー」として委嘱することとしました。全国が注目する数々の実績を残した人材であり、彼の情報発信力に大いに期待するところです。平戸市政にも存分にその力量を発揮してもらいましょう。

5月からクールビズの装いになりますが、まさに爽快感あふれる行政マンとして市民に親しまれ信頼されるよう誠意と熱意をもってそれぞれの業務に精進していただきたいと思えます。今月もエネルギーに頑張ってください！

平成27年5月1日

平戸市長 黒田成彦